

情報通信人材研修

(1)	コース番号	R6-23	
(2)	コース名称	RPAの基礎知識	
(3)	受講料	33,000円(消費税込)	
(4)	達成目標 または育成目的	<ul style="list-style-type: none"> 人間の作業や操作をソフトウェアに変換し、人間の代わりにPC上で作業するRPA(Robotic Process Automation)の基本的概念と導入メリットを理解します。 さまざまな業務課題を解決するためのRPAを構築し、業務改革を実現する実践的な知識を身につけます。 	
(5)	前提知識 または受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> RPAの構成要素を学習したい方 RPAプロジェクトに関わる(予定の方) 	
(6)	日程	令和6年9月19日(木)	1日間
(7)	時間	10:00~17:00	6.0時間
(8)	会場	船橋情報ビジネス専門学校3号館	
(9)	定員	20名(最小催行人員6名)	
(10)	講師	氏名	倉田 一範
		所属	倉田IT経営支援相談事務所 代表
		略歴	<p>「日本の中小ビジネスのデジタル経営スピードを最速にし、デジタル経営幸福度を最高にする。」をビジョンに掲げて活動中</p> <p>■資格等 ITコーディネータ、スマートものづくり応援隊指導員、ウェブ解析士</p> <p>■書籍 「中小ビジネスを伸ばすデジタル5つの活かし方」、「デジ活基本パターン集」</p>
(11)	内容	第1日目	<p>(1) 講師自己紹介</p> <p>(2) 座学(AM)</p> <p>①RPAサービスと利用・導入の現状</p> <p>②RPA導入後の効果</p> <p>③予想と現実のギャップ</p> <p>④要件と戦略は必要</p> <p>⑤潜在する要件(お困りごと)</p> <p>⑥RPAツールの紹介</p> <p>(3) 演習(PM)</p> <p>①マクロマンの紹介</p> <p>②各自持参PC(Windowsに限る)へマクロマンをインストール</p> <p>③マクロマンの動作環境・格納フォルダ等の説明</p> <p>④各種注意点等の説明</p> <p>⑤導入事例に関するデモと処理内容、各種開発の解説</p> <p>(4) 体験演習</p> <p>①自分のPC操作をコンピュータに記憶させる方法</p> <p>②Webサイトを検索する方法</p> <p>③OCRで帳票をExcel化する方法</p> <p>④自社で実施したい業務自動化のシナリオ作成</p> <p>⑤シナリオからオリジナルスクリプトの作成</p> <p>(5) 質疑応答</p>
(12)	その他(使用機材等)	PC(一人一台) ※Windows、プロジェクター、ホワイトボード	